

グローイング・ フロンティア株式 ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2020年6月27日から2021年6月28日まで)

第 4 期

決算日 2021年6月28日

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2017年6月12日から2027年6月28日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、フロンティア諸国の株式等へ投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV ーフロンティア・マーケット・エクイティ・ ファンド(クラスS、米ドル建て) フロンティア諸国の企業の株式等 マネー・マーケット・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■主として、フロンティア諸国の企業の株式等へ投資を行います。 ■実質的な運用は、フロンティア諸国および新興国を含む世界の株式運用に強みを持つ、ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドが行います。 ■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年1回(原則として毎年6月26日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みません。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、フロンティア諸国の株式等へ投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

グローイング・フロンティア株式ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債券組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率			
(設 定 日)	円	円	%	%	%	百万円
2017年6月12日	10,000	—	—	—	—	10
1期(2018年6月26日)	10,057	0	0.6	0.0	96.3	20,805
2期(2019年6月26日)	9,336	0	△ 7.2	0.0	95.6	9,447
3期(2020年6月26日)	7,780	0	△ 16.7	0.0	97.8	5,204
4期(2021年6月28日)	11,738	100	52.2	0.0	97.3	4,042

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債券組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
	円	騰落率		
(期 首)	円	%	%	%
2020年6月26日	7,780	—	0.0	97.8
6月末	7,705	△ 1.0	0.0	97.5
7月末	7,292	△ 6.3	0.0	98.4
8月末	7,993	2.7	0.0	98.0
9月末	8,116	4.3	0.0	97.3
10月末	7,908	1.6	0.0	98.2
11月末	8,549	9.9	0.0	97.2
12月末	8,933	14.8	0.0	96.8
2021年1月末	9,279	19.3	0.0	97.6
2月末	9,981	28.3	0.0	98.3
3月末	10,351	33.0	0.0	98.6
4月末	10,727	37.9	0.0	98.3
5月末	11,529	48.2	0.0	98.6
(期 末)				
2021年6月28日	11,838	52.2	0.0	97.3

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2020年6月27日から2021年6月28日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	7,780円
期末	11,838円 (分配金100円(税引前)込み)
騰落率	+52.2% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2020年6月27日から2021年6月28日まで)

投資信託証券への投資を通じて、主としてフロンティア株式市場の上場株式等に投資しました。組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 新型コロナウイルスに対するワクチンの開発とその接種率の上昇、一部地域における感染者数減少がみられ、フロンティア市場を含むグローバル株式市場が上昇したこと
- 米ドルが円に対して上昇したこと

組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	期末組入比率
ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV – フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)	外国株式	97.3%
マネー・マーケット・マザーファンド	短期金融資産	0.1%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2020年6月27日から2021年6月28日まで)

当期のフロンティア株式市場は上昇しました。また、為替市場は円が対米ドルで円安となりました。

フロンティア株式市場

フロンティア株式市場は上昇しました。また、主要先進国市場を上回りました。

主要国の政府や中央銀行が大規模な緊急経済支援策や流動性供給策を継続し続けたことや、新型コロナウイルスに対するワクチンの開発、接種の広がりにより経済回復の確度が高まるにつれ、市場は上昇傾向となりました。

ベトナムは、フロンティア株式市場においても優位なパフォーマンスとなりました。ウイルスへの的確な対処により2020年でさえ経済成長はプラスを維持しました。

モロッコは、観光業への比重が高いことが懸念材料となったものの、インフレ期待の高まりから銀行株が牽引する形で上昇しました。カザフスタンは、原油価格の上昇が好感されたことで上昇しました。

当期の市場の動きをMSCIフロンティア・マーケット100・10/40グロス・トータルリターン・インデックス(米ドルベース)でみると、期首に比べて43.7%上昇となりました。

為替市場

円は対米ドルで円安となりました。また、フロンティア通貨は全般に円に対して上昇傾向となりました。

円は対米ドルで、期初から2021年1月にかけて緩やかな円高となりました。FRB(米連邦準備制度理事会)による米ドルの流動性供給策の実施などを背景に米ドル安傾向が続きました。2月に入り、世界的なインフレ期待の高まりから、米金利が上昇し、米ドル高・円安傾向となりました。その後米長期金利がやや落ち着きをみせたことから円高に振れる局面もあったものの、米国の堅調な企業業績や経済再開への期待、世界的な景気回復への確度が高まるにつれ再度リスク選好の動きとなり、期末に向けては緩やかな円安となりました。当期の米ドル・円は期首107円12銭から期末110円69銭へと3円57銭の米ドル高・円安となりました。なお、円に対するフロンティア各国の通貨は、期を通じてベトナムドンやケニアシリングなどを中心に、フロンティア通貨高・円安の傾向となりました。新型コロナウイルスの世界的な感染抑制状況に加えて、原油価格の上昇や世界的なリスク選好の動きなども影響しました。

ポートフォリオについて(2020年6月27日から2021年6月28日まで)

当ファンド

「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」を主要投資対象とし、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」の組入れを高位に維持しました。

ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)

主として、フロンティア株式市場の企業の株式に投資しました。当期は主にベトナムにおける銘柄選択がプラス寄与しました。通信事業を営むFPTや銀行株の保有が特に貢献しました。また、スロベニアにおける銀行株の保有や、レバノンの銘柄を保有していなかったこともプラスに寄与しました。

一方で、スリランカにおいて、炭酸飲料や冷凍食品の製造を行うセイロン・コールドストアーズの保有がマイナスに寄与しました。同国におけるロックダウン(都市封鎖)の影響は想定よりも大きく、株価の下落要因となりました。

●国別配分

主にボトムアップ(個別銘柄の調査・分析

を重視するアプローチ)による組入れを積み上げた結果、ベトナム、モロッコ、ケニア、ルーマニアなどを多く組み入れました。期中では、2020年11月末にMSCIがクウェートをフロンティア市場からエマージング(新興国)市場の分類へ格上げを行ったことにより、12月中に全売却しました。また、経済情勢の安定や成長確度の高さからベトナムの組入比率を高くしました。

●業種配分

国別配分と同様にボトムアップによる組入れを積み上げた結果、国際的な規制や監視体制が及ぶ金融や、DX(デジタル技術の活用により、新たな価値を生み出すこと)化推進の恩恵を受けやすいソフトウェア・サービス関連、食品・飲料・たばこなどを含む生活必需品などを多く組み入れました。期中では金融を減らす一方で、アジアの情報技術やアフリカで通信インフラを展開する電気通信サービス、ソフトウェア・サービスなどを増やしました。

マネー・マーケット・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、流動性の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2020年6月27日から2021年6月28日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2020年6月27日から2021年6月28日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第4期
当期分配金	100
(対基準価額比率)	(0.845%)
当期の収益	100
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	1,738

当期の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、100円といたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」を主要投資対象とし、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」の組入れを高位に維持します。また、実質外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いません。

ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)

主として、フロンティア株式市場の株式等(上場予定の株式や預託証書(DR)等を含みます)に投資します。

今後のフロンティア市場は、世界的にワクチン接種が広がることによる世界経済の回復から恩恵を受けることが期待出来ると考えています。一方、フロンティア市場は国ごとの発展状況がかなり異なるため、各国のマクロ経済、地政学リスク、通貨動向、市場の効率性や流動性、政府の安定性や規制動向なども

考慮して銘柄選択を行うことが重要と考えています。その上で、個々の企業の長期的なファンダメンタルズ(基礎的条件)、製品やサービスの競争力、不透明な環境に耐えられる強固な財務健全性を持つかどうかなどに着目しています。

フロンティア・アジアでは、良好なファンダメンタルズと比較的健全な財政基盤を背景に、ベトナムを引き続き強気にみています。新型コロナウイルスの感染対策を適切に管理、運営していることや、2020年でさえ景気後退が無かったこと、豊富な外貨準備高などがその背景です。生産性の高い中産階級の若者が増えており、先進国に追いつく品質水準で着実に輸出も増加させており、かつてのアパレル製造の拠点から、携帯端末などテクノロジー産業の重要な製造拠点に変化しつつあります。

アフリカでは、ケニアはここ18年で初めて景気後退を経験しましたが、足もとの原油価格動向などを好感して外国人投資家の投資や関心が高まるなど、金融機関の収益改善や企業活動の活発化が期待できそうです。新型コロナウイルスによる混乱が収束した後を考えると投資魅力が増したと考えています。

フロンティア市場にはリスクもありますが、国際分散投資の点から一定の組入れを行うこ

とは魅力的と考えています。現在のフロンティア市場のファンダメンタルズや人口動態、若年層の多い年齢構成などは強みで、15年から20年前のエマージング市場に似た部分などもあります。GDP(国内総生産)成長率は、中長期的には先進国や新興国市場より高いと予想されます。フロンティア市場の多くは人口の6割近くが30歳以下で、経済をけん引し、中産階級の消費者へ成長していく労働力として期待されています。

今後もそれぞれの投資国の政治・経済状況や産業動向、個別企業などに対する徹底的な調査・分析を行い、中長期的な視点から魅力的と判断する銘柄への投資を行ってまいります。なお、投資国や個別銘柄は十分な分散投資を行っていますが、主要先進国への株式投資に比べて規模が小さく流動性も低いことから一般的にリスクが高いことも事実ですので、フロンティア株式市場の特徴を理解して保有いただきたいと考えています。

マネー・マーケット・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、流動性の確保を目指した運用を行います。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

グローイング・フロンティア株式ファンド

1万口当たりの費用明細 (2020年6月27日から2021年6月28日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	103円	1.136%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は9,030円です。
（投信会社）	(30)	(0.332)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(70)	(0.774)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.030)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(－)	(－)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(－)	(－)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	92	1.023	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.001)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.008)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(92)	(1.014)	その他：組入れファンドの管理報酬等
合 計	195	2.159	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

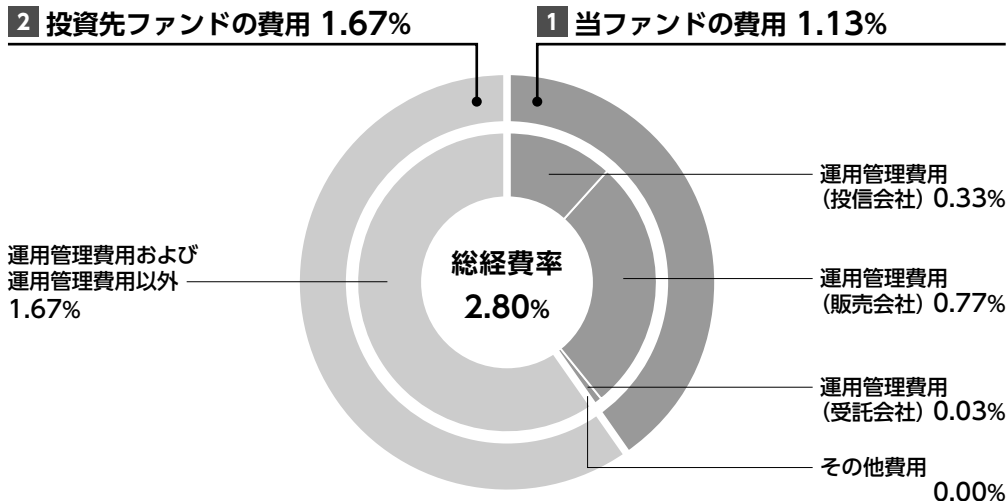
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



総経費率(1+2)	2.80%
1 当ファンドの費用の比率	1.13%
2 投資先ファンドの費用の比率	1.67%

※ 1の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※ 2の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※ 1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は2.80%です。

グローイング・フロンティア株式ファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況(2020年6月27日から2021年6月28日まで)

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・ エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)	□	千米ドル	□	千米ドル
			-	-	2,737,203	29,228
	小 計	-	-	2,737,203	29,228	

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 利害関係人との取引状況等(2020年6月27日から2021年6月28日まで)

利害関係人との取引状況

グローイング・フロンティア株式ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マネー・マーケット・マザーファンド

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
			%			%
公 社 債	百万円 58	百万円 15	25.9	-	-	-

※平均保有割合 2.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年6月27日から2021年6月28日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

グローイング・フロンティア株式ファンド

■ 組入れ資産の明細 (2021年6月28日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)		期 末		組入比率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
ティー・ロウ・プライス・ファンズ S I C A V - フロンティア・マーケット・ エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)	5,393,557	2,656,354	35,542	3,934,145	97.3
合 計	5,393,557	2,656,354	35,542	3,934,145	97.3

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 親投資信託残高

種 類	期首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
マネー・マーケット・マザーファンド		2,185	2,185	2,184

※マネー・マーケット・マザーファンドの期末の受益権総口数は76,752千口です。

■ 投資信託財産の構成

(2021年6月28日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 証 券	3,934,145	94.4
マネー・マーケット・マザーファンド	2,184	0.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	231,805	5.5
投 資 信 託 財 産 総 額	4,168,134	100.0

※期末における外貨建資産(4,006,665千円)の投資信託財産総額(4,168,134千円)に対する比率は96.1%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=110.69円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年6月28日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	4,240,486,881円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	231,803,597
投 資 証 券 (評 価 額)	3,934,145,985
マ ネ ー ・ マ ー ケ ッ ト ・	
マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	2,184,966
未 収 入 金	72,352,333
(B) 負 債	197,618,908
未 払 金	72,390,606
未 払 収 益 分 配 金	34,441,608
未 払 解 約 金	65,286,083
未 払 信 託 報 酬	25,327,670
未 払 利 息	451
そ の 他 未 払 費 用	172,490
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	4,042,867,973
元 本	3,444,160,896
次 期 繰 越 損 益 金	598,707,077
(D) 受 益 権 総 口 数	3,444,160,896口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	11,738円

※当期における期首元本額6,688,805,983円、期中追加設定元本額44,926,875円、期中一部解約元本額3,289,571,962円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2020年6月27日 至2021年6月28日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 75,301円
支 払 利 息	△ 75,301
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,488,329,821
売 買 益	1,930,526,057
売 買 損	△ 442,196,236
(C) 信 託 報 酬 等	△ 100,707,289
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	1,387,547,231
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 820,152,761
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	65,754,215
(配 当 等 相 当 額)	(△ 59,079)
(売 買 損 益 相 当 額)	(65,813,294)
(G) 計 (D + E + F)	633,148,685
(H) 収 益 分 配 金	△ 34,441,608
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	598,707,077
追 加 信 託 差 損 益 金	65,754,215
(配 当 等 相 当 額)	(△ 59,079)
(売 買 損 益 相 当 額)	(65,813,291)
分 配 準 備 積 立 金	533,016,006
繰 越 損 益 金	△ 63,144

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(567,457,614円)、信託約款に規定される収益調整金(65,750,147円)および分配準備積立金(0円)より分配可能額は633,207,761円(1万口当たり1,838円)となり、うち34,441,608円(1万口当たり100円(税引前))を分配金額としております。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	100円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

ファンド名	ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケッツ・エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)
形態	ルクセンブルグ籍投資信託
主要投資対象	フロンティア諸国の企業の株式等を主要投資対象とします。
運用の基本方針	主としてフロンティア諸国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・同一企業の発行する株式等への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・有価証券の空売りは行いません。 ・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。
決算日	原則として、毎年12月31日
分配方針	分配しません。
運用管理費用	運用報酬等、管理およびその他の費用の負担があります。
運用報酬等	<p>純資産総額に対して年0.95%*</p> <p>*上記の料率に相当する額をグローイング・フロンティア株式ファンドにおいて、直接負担します。なお、年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p>
管理およびその他の費用	<ul style="list-style-type: none"> ・ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAVの資産の最大0.07%、最低0.01%、またはファンド毎に40,000米ドルの高い方となる管理事務代行者報酬 ・保管される資産額に応じて、最大0.025%、最低0.001%となる保管者報酬 ・ファンドの管理・保管・設立、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。 <p>その他の費用・手数料については、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>
信託財産留保額	ありません。
申込手数料	ありません。
スウィング・プライシング	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えると考えられる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整され、ファンドの基準価額に反映されることがあります。
投資顧問会社	ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケッツ・エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)」をシェアクラスとして含む「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケッツ・エクイティ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋・要約して翻訳したものを記載しています。

■ 損益及び純資産変動計算書 (2020年1月1日から2020年12月31日まで)

	(単位：米ドル)
期首純資産額	231,201,264
収益	
受取配当金（源泉税控除後）	3,628,446
受取銀行利息	2,158
収益合計	3,630,604
費用	
管理会社報酬	922,881
年次税	33,337
保管報酬	295,123
管理事務代行報酬	36,059
名義書換手数料	58,706
販売報酬	25,762
専門家報酬	22,873
監査報酬	11,083
銀行及びその他支払利息	22,743
その他営業費用	29,860
控除：手数料免除金	(359,413)
費用合計	1,099,014
純投資収益（損失）	2,531,590
純実現利益（損失）：	
投資有価証券	(23,181,396)
為替先渡契約	17,796
外貨取引	(118,461)
当期純実現利益（損失）	(23,282,061)
未実現評価益（評価損失）純変動額：	
投資有価証券	(9,317,573)
為替先渡契約	50
外貨取引	(122,023)
当期未実現評価益（評価損失）純変動額	(9,439,546)
営業活動に伴う純資産増加（減少）額	(30,190,017)
買付申込金	43,627,020
償還金	(144,987,669)
株主資本変動に伴う純資産増加（減少）額	(101,360,649)
分配配当金	(13,217)
期末純資産額	99,637,381

グローイング・フロンティア株式ファンド

■ 投資有価証券明細表(2020年12月31日現在)

銘柄	通貨	株数/額面	時価(米ドル)	純資産 比率(%)
公式取引所に上場されている譲渡可能な有価証券および短期金融商品				
株式				
バングラデシュ				
BRAC Bank Ltd.	BDT	6,936,485	3,625,740	3.64
Marico Bangladesh Ltd.	BDT	46,409	1,170,510	1.17
Singer Bangladesh Ltd.	BDT	244,433	506,274	0.51
			5,302,524	5.32
エジプト				
Cairo Investment & Real Estate Development Co. SAE	EGP	508,661	473,803	0.47
Fawry for Banking & Payment Technology Services SAE	EGP	781,653	1,665,904	1.67
Integrated Diagnostics Holdings PLC, Reg. S	USD	1,481,900	1,630,090	1.64
			3,769,797	3.78
ジョージア				
Bank of Georgia Group plc	GBP	72,138	1,202,132	1.21
			1,202,132	1.21
アイスランド				
Marel HF, Reg. S	ISK	266,919	1,651,082	1.66
			1,651,082	1.66
カザフスタン				
Halyk Savings Bank of Kazakhstan JSC, Reg. S, GDR	USD	266,552	3,105,331	3.12
NAC Kazatomprom JSC, Reg. S, GDR	USD	131,503	2,367,054	2.37
			5,472,385	5.49
ケニア				
East African Breweries Ltd.	KES	266,200	375,676	0.38
Equity Group Holdings plc	KES	4,538,564	1,517,699	1.52
Safaricom plc	KES	19,750,900	6,189,097	6.21
			8,082,472	8.11
モロッコ				
Attijariwafa Bank	MAD	91,050	4,335,690	4.35
Hightech Payment Systems SA	MAD	2,584	1,886,768	1.89
Label Vie	MAD	6,498	2,339,435	2.35
			8,561,893	8.59
パキスタン				
Habib Bank Ltd.	PKR	587,692	485,349	0.49
Nestle Pakistan Ltd.	PKR	11,220	466,745	0.47
Systems Ltd.	PKR	419,300	1,097,182	1.10

グローイング・フロンティア株式ファンド

銘柄	通貨	株数/額面	時価(米ドル)	純資産 比率(%)
United Bank Ltd.	PKR	579,467	455,356	0.45
			2,504,632	2.51
ペルー				
Alicorp SAA	PEN	357,573	704,497	0.71
InRetail Peru Corp., Reg. S	USD	16,839	661,773	0.66
			1,366,270	1.37
フィリピン				
Converge ICT Solutions, Inc.	PHP	2,836,100	879,640	0.89
Philippine Seven Corp.	PHP	204,350	510,436	0.51
			1,390,076	1.40
ルーマニア				
Banca Transilvania SA	RON	7,085,037	4,010,080	4.03
BRD-Groupe Societe Generale SA	RON	376,561	1,408,103	1.41
			5,418,183	5.44
ルワンダ				
BK Group plc	KES	2,190,626	395,836	0.40
			395,836	0.40
サウジアラビア				
Mouwasat Medical Services Co.	SAR	14,179	521,488	0.52
			521,488	0.52
シンガポール				
Yoma Strategic Holdings Ltd.	SGD	2,605,633	572,353	0.58
			572,353	0.58
スロベニア				
Nova Ljubljanska Banka dd, Reg. S, GDR	EUR	307,815	3,399,035	3.41
			3,399,035	3.41
スリランカ				
Ceylon Cold Stores plc	LKR	401,226	1,521,412	1.53
			1,521,412	1.53
アラブ首長国連邦				
Network International Holdings plc, Reg. S	GBP	310,343	1,384,480	1.39
			1,384,480	1.39
英国				
Endava plc	USD	16,600	1,263,426	1.27
Georgia Capital plc	GBP	174,512	1,287,205	1.29
Helios Towers plc	GBP	1,192,655	2,492,497	2.50
Vivo Energy plc, Reg. S	GBP	365,939	424,870	0.43

グローイング・フロンティア株式ファンド

銘柄	通貨	株数/額面	時価(米ドル)	純資産 比率(%)
			5,467,998	5.49
アメリカ合衆国				
EPAM Systems, Inc.	USD	4,767	1,702,820	1.71
			1,702,820	1.71
ベトナム				
Airports Corp of Vietnam JSC	VND	142,800	498,118	0.50
Bank for Foreign Trade of Vietnam JSC	VND	617,510	2,603,563	2.61
Vietnam Dairy Products JSC	VND	1,105,890	5,181,839	5.20
Vincom Retail JSC	VND	1,650,549	2,232,024	2.24
			10,515,544	10.55
株式合計			70,202,412	70.46
公式取引所に上場されている譲渡可能な有価証券および短期金融商品合計			70,202,412	70.46
その他の譲渡可能な有価証券および短期金融商品				
株式				
タンザニア連合共和国				
Vodacom Tanzania Ltd.*	TZS	2,390,744	550,986	0.55
			550,986	0.55
ベトナム				
Asia Commercial Bank JSC*	VND	1,624,575	2,024,350	2.03
FPT Corp.*	VND	2,014,218	5,386,799	5.41
Military Commercial Joint Stock Bank*	VND	3,548,378	3,514,736	3.53
Mobile World Investment Corp.*	VND	1,197,095	6,470,184	6.49
Nam Long Investment Corp.*	VND	2,292,151	2,930,419	2.94
Phu Nhuan Jewelry JSC*	VND	908,233	3,269,308	3.28
Vietnam Prosperity JSC Bank*	VND	1,339,218	1,874,465	1.88
			25,470,261	25.56
ザンビア				
Standard Chartered Bank Zambia plc*	ZMW	3,886,002	173,870	0.18
			173,870	0.18
株式合計			26,195,117	26.29
その他の譲渡可能な有価証券および短期金融商品合計			26,195,117	26.29
承認されたUCITSもしくはその他の集団投資スキームファンド受益証券				
オルタナティブ投資ファンド				
ルーマニア				

グローイング・フロンティア株式ファンド

銘柄	通貨	株数/額面	時価(米ドル)	純資産 比率(%)
Fondul Proprietatea SA	RON	5,835,820	2,131,212	2.14
			2,131,212	2.14
オルタナティブ投資ファンド合計			2,131,212	2.14
承認されたUCITSもしくはその他の集団投資スキームファンド受益証券合計			2,131,212	2.14
投資有価証券合計			98,528,741	98.89
為替先渡契約				
為替先渡契約に係る未実現純利益			50	-
現金			1,073,216	1.08
その他資産(負債)			35,424	0.03
純資産合計			99,637,381	100.00

* 株式は取締役会の管理の下、その公正価格で評価されます。

マネー・マーケット・マザーファンド

第10期 (2020年3月3日から2021年3月1日まで)

信託期間	無期限 (設定日: 2011年5月31日)
運用方針	主として、円貨建の短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	純資産総額
	円	期中騰落率 %		
6期 (2017年3月1日)	10,033	△0.1	66.0	137
7期 (2018年3月1日)	10,025	△0.1	76.9	90
8期 (2019年3月1日)	10,019	△0.1	74.1	89
9期 (2020年3月2日)	10,013	△0.1	80.6	77
10期 (2021年3月1日)	10,002	△0.1	75.9	76

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

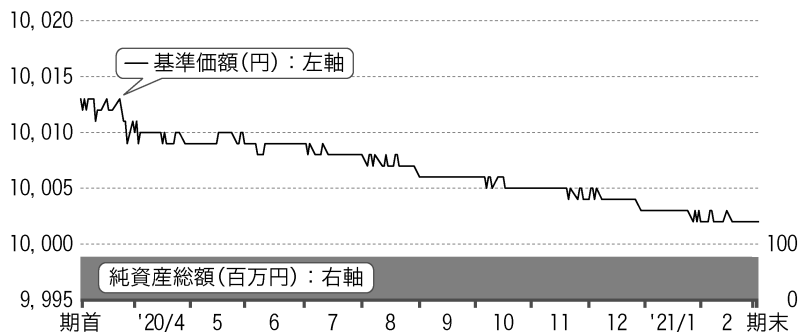
年月日	基準価額		債券組入率比
	円	騰落率 %	
(期首) 2020年3月2日	10,013	-	80.6
3月末	10,010	△0.0	77.0
4月末	10,009	△0.0	76.9
5月末	10,009	△0.0	74.4
6月末	10,009	△0.0	74.4
7月末	10,008	△0.0	74.3
8月末	10,006	△0.1	75.7
9月末	10,006	△0.1	75.7
10月末	10,005	△0.1	75.6
11月末	10,004	△0.1	75.5
12月末	10,003	△0.1	75.7
2021年1月末	10,002	△0.1	75.6
2月末	10,002	△0.1	75.9
(期末) 2021年3月1日	10,002	△0.1	75.9

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2020年3月3日から2021年3月1日まで)

基準価額等の推移



期首	10,013円
期末	10,002円
騰落率	-0.1%

▶ 基準価額の変動要因 (2020年3月3日から2021年3月1日まで)

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

下落要因

・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

▶ 投資環境について (2020年3月3日から2021年3月1日まで)

当期の短期金利は上昇しました。

新型コロナウイルスの感染拡大により景気が大きく落ち込んだことや、物価上昇率の伸びが下落に転じたことから、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を維持し、日銀当座預金の一部へのマイナス金利付利を継続しました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期初から世界的に新型コロナウイルスの感染が拡大し、リス

ク回避の動きが強まったことから、安全資産としての短期国債への運用ニーズの強まりを背景に3月下旬に利回りは一時-0.4%台まで低下しました。その後、過度な国債需給の引き締めに対し、日銀が保有国債の売り現先（買い戻し条件付き売却）を断続的に実施したことから徐々に需給が緩和し、利回りは上昇に転じました。また、政府による大規模経済対策が策定され、5月から短期国債が大幅に増発されたことから利回りは上昇基調をたどりました。しかし、日銀が短期国債買入額を増額したことから利回り上昇は一服し、その後は-0.10%を挟んで概ねレンジ内での推移となりました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは期首-0.199%に対し、期末は-0.110%へ上昇しました。

▶ ポートフォリオについて(2020年3月3日から2021年3月1日まで)

短期金利は低位での推移が継続するとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

▶ ベンチマークとの差異について(2020年3月3日から2021年3月1日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

② 今後の運用方針

2%の物価安定目標の達成が展望出来ない中、日銀によるマイナス金利政策が継続される見込みです。短期国債利回りやコールローン（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは引き続きマイナス圏での推移を想定します。

残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細(2020年3月3日から2021年3月1日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	1円 (1)	0.007% (0.007)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	1	0.007	

期中の平均基準価額は10,006円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2020年3月3日から2021年3月1日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	特 殊 債 券	千円 58,705	千円 — (62,000)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等(2020年3月3日から2021年3月1日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2020年3月3日から2021年3月1日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2021年3月1日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	58,000 (58,000)	58,278 (58,278)	75.9 (75.9)	— (—)	— (—)	— (—)	75.9 (75.9)
合 計	58,000 (58,000)	58,278 (58,278)	75.9 (75.9)	— (—)	— (—)	— (—)	75.9 (75.9)

※()内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※一印は組入れなし。

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

種 類	銘 柄	期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	第133回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.3	14,000	14,030	2021/4/30
	第135回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.1	15,000	15,041	2021/5/31
	第142回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.0	15,000	15,076	2021/8/31
	第152回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.1	14,000	14,129	2021/12/28
	合 計	—	58,000	58,278	—

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 投資信託財産の構成

(2021年3月1日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	58,278	75.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	18,881	24.5
投 資 信 託 財 産 総 額	77,159	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年3月1日現在)

項目	期 末
(A) 資 産	77,159,018円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	18,809,548
公 社 債 (評 価 額)	58,278,230
未 収 利 息	71,240
(B) 負 債	389,247
未 払 解 約 金	389,196
未 払 利 息	51
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	76,769,771
元 本	76,752,334
次 期 繰 越 損 益 金	17,437
(D) 受 益 権 総 口 数	76,752,334口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	10,002円

※当期における期首元本額77,141,454円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額389,120円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

インド内需関連株式ファンド	119,759円
高成長インド・中型株式ファンド	17,711,132円
アジア好利回りリート・ファンド	99,971円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)	7,742,960円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジなし/年1回決算型)	1,337,053円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジあり/3カ月決算型)	4,909,194円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジなし/3カ月決算型)	1,456,790円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし)	14,208,735円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(原定為替ヘッジ)	1,237,272円
三井住友・ニュー・アジア・ファンド	369,177円
アジア好利回りリート・ファンド(年1回決算型)	997円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし/年2回決算型)	1,187,376円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(原定為替ヘッジ/年2回決算型)	389,132円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド(為替ヘッジあり)	289,352円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド(為替ヘッジなし)	419,066円
グローバル自動運転関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	4,140,881円
グローバル自動運転関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	11,065,647円
グローイング・フロンティア株式ファンド	2,185,185円
高成長インド・中型株式ファンド(年1回決算型)	7,882,655円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2020年3月3日 至2021年3月1日)

項目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	641,537円
受 取 利 息	656,090
支 払 利 息	△ 14,553
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△716,530
売 買 損 益	△716,530
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,051
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 80,044
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	97,557
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 76
(G) 計 (D + E + F)	17,437
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	17,437

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

＜約款変更について＞

該当事項はございません。